

(ご参考)

## 二輪車世界耐久選手権第1戦「ル・マン24時間」で、 スズキチームが優勝



フランスのル・マンで4月19日に開催された世界耐久選手権第1戦「第38回ル・マン24時間耐久レース」において、「スズキGSXR1000」に乗ったヴァンサン・フィリップ、アンソニー・デラル、エティエンヌ・マッソンが属するスズキフランスのチーム「SERT (Suzuki Endurance Racing Team)」が833周して優勝した。

一方スーパーストッククラスに出場のスズキジュニアチームLMS (バプティスト・ギテ、グレッグ・ブラック、ロマン・メトル)も堂々のクラス優勝を果たし、総合でも4位となる健闘を見せた。

スタート後ちょうど1時間が経過した頃、デラルがハイスピードからのスライドダウンで転倒を喫すアクシデントに見舞われた。しかしフィリップとマッソンの懸命の力走により、5時間を過ぎた頃にSERTはトップに立つと、その後も2番手チームとのラップ差を増やしながらトップをキープ。最後は2位のチームSRCカワサキに7ラップ差をつけての圧勝となった。

<b>優勝:</b>	<b>SERT</b> <b>マシン:スズキ GSX-R1000</b> (Vincent Philippe, Anthony Delhalle, Etienne Masson)	<b>833周</b>
<b>2位:</b>	<b>SRC KAWASAKI</b>	<b>826周</b>
<b>3位:</b>	<b>TEAM BOLLIGER SWITZERLAND</b>	<b>821周</b>
<b>4位:</b>	<b>JUNIOR TEAM LE MANS SUD SUZUKI</b> (Baptiste Guittet, Gregg Black, Roman Maitre)	<b>821周</b>
<b>5位:</b>	<b>GMT94 YAMAHA</b>	<b>819周</b>